

歯科パノラマファイルの 簡易デジタル化 ②

西川 眞二(東大阪市)

説明書に従ってスキャナをパソコンに接続し、付属のソフトやドライバをインストールできたらさっそく画像を取り込んでみる。透過原稿台にパノラマフィルムを置き、同梱ソフトのArSoft PhotoStudioを起動する。左上のアイコン、左から4つめにスキャナの絵があるので、そこをクリックすれば取り込み設定のウインドウが開く。もし開かない時は、スキヤナがソースとして認識されていないので、左上「ファイル」↓「ソースの選択」→Canoscan 9950Fを選択する。取り込み設定画面では、まず右上の「拡張モード」のタブを選ぶ。そして上から順に、入力設定

の「原稿の種類」はモノクロポジフィルム、出力設定の「カラーモード」はグレースケール、「出力解像度」は150dpi、その下は初期設定のままで良い。(図1)次に、左上アイコンの「サムネイルの表示/非表示」を非表示にしておく。(図2)

では、左上のプレビューをクリックしてみよう。画像のプレスキヤンが開始される。約1分で画像のプレビューが表示されるので、そこから取り込み範囲を指定することになる。右の入力設定で「フィルムサイズ」をブローニー(6x4.5)にし、プレビュー上に現れた破線の矩形をマウスを使って取り込みたい範囲に変形する。これは矩形の角にカーソルをあわせて左クリックしたままマウスを動かせば容易にできる。

取り込み範囲が決定すれば、いよいよ本スキャンとなる。左上のスキヤンをクリックすれば取り込みが始まり(図3)、約1分後には「無題一スキヤンされた画像」としてパノラメントゲン画像が画面に表示される。あとは名前をつけてファイル形式を決めて保存する。

ファイルをカルテ番号と撮影年月日の数字を組み合わせたもの(例:カルテ番号1223、撮影が07年10月26日なら1223-071026)が単純で入力も簡単だし、あとで検索

もしやすい。ファイル形式はjpegが何かと扱いやすい。以上ポイントを整理すると、

- ・基本モードではなく、拡張モードで取り込み設定を行う。
- ・サムネイル表示を非表示にする。
- ・フィルムサイズをブローニーにし、取り込み範囲を指定する。
- ・出力解像度を適切に指定する。

前回「Canoscan 9950F後継機はCanoscan 8850F」と紹介しましたが、8800Fの誤りでした。また、キヤノンに問い合わせたところ、8800Fは光源が小さくなり、取り込み範囲が最大7cm×23cmとのことでした。大判フィルムを取り込むには9950Fまたは9950FVが必要です。現在それらは製造終了ですが、まだ在庫のあるショップを捜せば入手可能です。

また、この原稿を書いている時点でメーカーへの確認が取れていませんが、エプソンから発売されているスキャナでCanoscan 9950Fとほぼ同スペックの製品があるようです。

マルメはダメ。患者さんの負担が初回にかかり、よくない。やったことはやった時、その都度算定しないと料金と処置内容に一貫がなく患者さんにもかえってわかりにくい。文書は2年前よりだんだん「いらんわ」と言われることが多くなった。P、Cは一応終わったから、管理をしているからと言って、防ぎきれることばかりでな、口腔内は予想外のアクシデントもあることが多い。一律メンテだからと言って、管理料に含まれると言っているのは机上の空論で、現実を無視したものである。

管などは病気(細菌性)に担保をつけるようなもので、もし力ぜを引いて又、ガンになって二度とその病気になるかもしれません。言える医師がいるのでしょうか。補綴関連検査も各々が1つの事象に對し行

い、然るべき診療時間をとっていることを理解しているのでしょうか?充填も然り、処置・手術も経過観察という概念が抜けており、それぞれに必要な時間をついやして対応しているのを無視しようとするのか。補

はっきりに言って絶対に使うべきであるラバーダムはもっと評価を上げるべきです。歯冠崩壊の著しい歯の場合は、相当な時間と手間がかかります。理屈ではなく、現場の治療の成否に大きく影響

い。低い診療報酬が続くと割に合わないというところで医業から人が去っていく。このままでは、勤務医だけでなく、開業医もいなくなるのではと危惧している。経営努力も限界でスタッフの募集

・異格、器員購入もままならぬ状況なのに、施設基準の導入等対応に苦慮している。最近の医療費改正毎に現場の士気が低下しているように感じる。医師を増やしてもやる気がなければ何の改善もない。

- ・ふざけてもらっちゃ困る!補綴物関連費用、充填材料の据置きもしくは値下げに伴い、自腹を切っている時に、これ以上引き下げは考えられない!役人はもっと現場の実情を知りなさい!!
- ・歯科医師をバカにしています。正直に処置・治

定する。これらの設定は一度しておくと、プレビューせずに連続してスキャンすることが出来る。

《お詫び》

前回「Canoscan 9950F後継機はCanoscan 8850F」と紹介しましたが、8800Fの誤りでした。また、キヤノンに問い合わせたところ、8800Fは光源が小さくなり、取り込み範囲が最大7cm×23cmとのことでした。大判フィルムを取り込むには9950Fまたは9950FVが必要です。現在それらは製造終了ですが、まだ在庫のあるショップを捜せば入手可能です。

また、この原稿を書いている時点でメーカーへの確認が取れていませんが、エプソンから発売されているスキャナでCanoscan 9950Fとほぼ同スペックの製品があるようです。

療しているのに、すべてがボランティアになってしまっています。みなそろって抗議・反対しましょう!!

- ・これ以上医療機関に泣けと言うのか!予算をカットする前にもっと削るところがあるはずだ。
- ・点数が低すぎます。歯科材料費、消毒衛生管理に要する費用、診療所の家賃、歯科衛生士、助手、受付スタッフの人工費、その他諸費用―歯科治療、医療には費用がかかります。どうか保険点数を大幅に上げて、質の高い健全な歯科治療のできる環境をつくって下さい。

・ふざけてもらっちゃ困る!補綴物関連費用、充填材料の据置きもしくは値下げに伴い、自腹を切っている時に、これ以上引き下げは考えられない!役人はもっと現場の実情を知りなさい!!

- ・歯科医師をバカにしています。正直に処置・治

中医協「08年診療報酬改定(現時点の骨子)」パブコメ 寄せられた会員のコメント

(一部抜粋)

・診療報酬が、歯科材料費、消毒衛生管理に要する費用、診療所の家賃、歯科衛生士、助手、受付スタッフの人工費、その他諸費用―歯科治療、医療には費用がかかります。どうか保険点数を大幅に上げて、質の高い健全な歯科治療のできる環境をつくって下さい。

・診療報酬が、歯科材料費、消毒衛生管理に要する費用、診療所の家賃、歯科衛生士、助手、受付スタッフの人工費、その他諸費用―歯科治療、医療には費用がかかります。どうか保険点数を大幅に上げて、質の高い健全な歯科治療のできる環境をつくって下さい。

・診療報酬が、歯科材料費、消毒衛生管理に要する費用、診療所の家賃、歯科衛生士、助手、受付スタッフの人工費、その他諸費用―歯科治療、医療には費用がかかります。どうか保険点数を大幅に上げて、質の高い健全な歯科治療のできる環境をつくって下さい。

・診療報酬が、歯科材料費、消毒衛生管理に要する費用、診療所の家賃、歯科衛生士、助手、受付スタッフの人工費、その他諸費用―歯科治療、医療には費用がかかります。どうか保険点数を大幅に上げて、質の高い健全な歯科治療のできる環境をつくって下さい。

・診療報酬が、歯科材料費、消毒衛生管理に要する費用、診療所の家賃、歯科衛生士、助手、受付スタッフの人工費、その他諸費用―歯科治療、医療には費用がかかります。どうか保険点数を大幅に上げて、質の高い健全な歯科治療のできる環境をつくって下さい。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

電話 06-6568-7731
お申し込みは ファクス 06-6568-0564

東西南地区 医科・歯科連携交流会

「医師・歯科医師のための食生活・食育について(基礎編)」

日時 2月16日(土) 午後4時～6時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 豊田裕章氏(浪速区開業)
会費 会員無料、未入会者1万円

2月度生涯研修

「歯内療法成功の鍵―特に抜髄を成功させるために―」

日時 2月17日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
講師 木ノ本喜史氏(大阪大学歯学部招へい教員、吹田市開業)
会費 会員3千円、未入会者1万円 定員 100人
※生涯研修カードをご持参ください

「女性医師・歯科医師の集い」

日時 2月23日(土) 午後2時30分
会場 天王寺東映ホテル(JR天王寺駅北口から右折徒歩2分 Tel.06-6775-2121)
1部:勉強会「どうしますか、子どもの体に異変が...」臨床の現場から児童虐待をみる」
2部:懇親会 午後4時30分～6時30分
講師 清水聖保氏(東淀川区、内・神・整外)
桂浩子氏(NPO法人児童虐待防止協会)
会費 会員無料(懇親会参加者は6千円)
※保育室あり(希望者は2月20日までに申し込み)

医科・歯科共催 確定申告講習会

「税理士任せにしない確定申告のポイント―税制の改定点と医業税制の特殊性―」

日時 2月23日(土) 午後3時～5時
会場 保険医会館
講師 林 明氏(協会顧問税理士団)
会費 会員無料、未入会者1万円

大阪市東西南・南部・西部・東部地区 合同セミナー
「診療報酬改定と指導の最新情報」

日時 2月23日(土) 午後6時～7時30分
会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
定員 100人
講師 協会社保険研究部・政策部講師団
会費 会員無料、未入会者1万円
※東西南地区、南部地区はセミナー終了後、地区総会を行います。

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。
※M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。